

# タイピックだより

7月号

2018.6.20 発行 Vol.67



7月。梅雨が終われば盛夏がやってきます。日本の夏は高温多湿。気温が上がると湿度が下がらない夏の、肌感覚が苦手と感じる人もいます。年間平均湿度はおよそ60%~70%ですが、日本の気候は、北海道と本州の高原地帯が亜寒帯、南方諸島の一部が熱帯に属します。それ以外の地域は無理はないですね。

世界には日本よりも高温多湿の地域があります。アフリカのカーナは年間の平均気温が27℃、平均湿度は65%~80%くらいで、雨季と乾季がありますが、ほぼ一年中、高い気温と湿度が続くそうです。日本は高温多湿といっても、一年で暑いのは「夏」だけです。日常の中に夏だからこそその楽しみを探してみましよう。髪を洗うのも暑い夏の方がより爽やかな気がします。

これから夏本番ですが、毎日を蒸し暑い不快な日と思うのではなく、季節感を味わいながら過ごしたいものですね。



夏のはじまり 2017.7 荒神谷にて Photo Yoriaki Tanaka



## 7社70名 合同社内木鶏会 in 益田 6/5

毎年恒例となりました合同木鶏会を、今年は7社70名で、アケボノ株式会社様の社屋にて開催されました。月刊誌「致知」を手に、グループに分かれて意見交換を行う木鶏会。社内木鶏会は毎月会社で行っていますが、他の会社の方と行えば、同じテーマであってもそれぞれの切り口が違っていて新鮮さがあります。

「致知」には、生き方や人生訓、古典の話など、たくさん良い話が掲載されています。時に読めない漢字や難しい内容もありますが、気になる記事や小さなことから少しずつ自分を変えていける、悩みや不安解決のきっかけにもなる本です。また次回、合同木鶏会が開催されることを楽しみにしながら励みたいと思います。

参加企業様

アケボノ株式会社、建鉄工業株式会社、橋本商店株式会社、株式会社ビジネスプラン、有明マシノ保険事務所、株式会社メイワ

(敬称略)



必要とされる人へ、必要とされる会社へ

**Typic 株式会社 タイピック**



〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号  
Tel. (0856) 23-2800 代 Fax. (0856) 22-5592 番  
<http://www.typic.jp>

# 社長の

## つぶやき



今年の2月、致知出版社が主催する『徳望塾』で、洋服の「AOKI」やカラオケ「コートダジュール」、複合カフェ「快活CLUB」などを経営しておられる株式会社AOKIホールディングスの青木擴憲(ひろのり)会長のお話を聞く機会を得た。

青木会長が壇上に立たれた時に私と同年代の方と思っていたが、冒頭の自己紹介で8歳と聞き驚いたのである。そして帰る時に会長からのお土産として「親子で学ぶ人間学の基本」(中国古典で読み解く人間の本質 DVD)とグループ企業で作っている健康食品を頂戴した。私は多くの講演会などに参加しているが、講師の方からこのように頂戴したのは初めてで驚いた。

せっかく青木会長から頂戴したのだからDVDを見なくてはならないと思いつつ、多様な多くの本を読まなくてはならない等の言い訳をしながら見ないでいたが、最近は何時間をつづいてみるようになっている。

このDVDの作成趣旨には「よりよい人生を生きる為には、人生の要

点を、しっかりと身につけなければなりません。それこそが立派な人間、立派な社会人としての在り方を、知り、守り、身に修め、実践し、発揮して生きることなのです。そしてより良い人生を暮らしている人ばかりの国になることが、良い社会、良い国をつくる最も確かな道なのです。この自分の国日本を、何としても更によりよい国にしたいという私達の熱い思いが、このビデオをつくらせたともいえます」とある。

弊社では朝礼で『成徳達材』を唱和している。このなかに「自分を創るのは利己のためではない。世のため人のために自分を役立たせるためである。自分を役立たせるには、自己の徳を大成し、自己の才能・能力を錬磨、向上させていかねばならない」とあり、これを実践していかなくてはならないと思っている。

このDVDを焦らずに見続けて自分のものにしなくてはならないが、DVDを見るのに時間が必要なので解説書を読み込み、まとめの部分をワードに打ち込んだ。

まとめの一部を紹介すると、

### 【立派な人間とは何か】

「立派な人間としての第一は、自分の行動や言葉、姿勢や態度、心の

在り方をいつも、もっと素晴らしくするにはどうしたらよいかと思っている人です。少しずつ少しずつ自分を向上させ続けている人、それが立派な人なのです。」

### 【人間関係の在り方とは何か】

「立派な人間の第二は、自分がしてもらいたいことを他人につくしている人です。こういう人は、多くの人から感謝され、自然に人が慕ってついてくるようになります。さらに正しいことをコツコツ地道にやっている人間を見落とすことはなく、ほめてあげられる人。こういう人を手本にしていきましょう。」とある。

これを何度も読み返し、自分のものになりたい。



## わが社の ほっとニュース



市内の中学生がわが社で職場体験

毎年この時期に、益田市、津和野町、吉賀町の中学生や高校生が職場体験に来られます。今年度も、さっそくわが社での職場体験をしていただいた二人の生徒さん。

ゆっくりやさしいパソコン教室で、まずは教室の掃除から始まり、パソコン教室に来られる生徒さんのお迎えや、講習のお手伝い、休憩中の体操のリーダーも体験していただきました。

わずか2日間ではありましたが、「笑顔で元気な挨拶をする」当たりの前のがいかに大切かを学んだとの嬉しい感想をいただきました。未来ある彼たちが、将来、ここで体験したことが少しでもお役に立ち、何かのプラスになることを願っています。





特集 父子

〇事業部 システム課 村上貴志

致知を読んで、子どもに父としてどんな姿を見せていけるかということを考えてることが出来ました。子どもは親の背中を見て育つといわれるように、適当な姿を見せれば、そのようになり、一生懸命の姿を見せれば、そのようになってしまうのだと感じました。

文中に又と子どものありようは千差万別である」とありました。人それぞれ姿とというのは違います。人をまねるのではなく、自分が父としてどうなりたいのかをしっかりと見せていくことが大事だと感じました。その姿を見せるためには、まず自分をしっかりと磨いていかないといけないと感じました。その自分磨きをしている姿をどれだけ見せられるかを考えながら、行動などをしていきたいと思えます。文中の手紙の一文にあるように、生まれ変わっても扱ばれるようになりたいと思えました。

記事最後に「又は子どもの尊敬の対象であれ」とあるように、常に学び続ける姿を見せていきたいと思えます。



誕生日の決意

〇A事業部 大谷 宏明



早いものでとうとう41歳になります。なかなか年相応という事になっておりませんが・・・それでも何とか人生を楽しんでおります。人生を振り返る年でもないので、まだまだ夢ばかりを語っております。40歳までにした事や、これからの人生でしたい事を大きく持ち、その夢(目標)を1つ1つクリア出来ればとてもいい人生が送れるのではないかと感じております。

特にこれから取り組みたい事、1つ目は自分に厳しく生きる、2つ目は他人に優しく生きる、3つ目は色々な事を学び続けるです。当たり前のように思いますが、自分自身中々出来ない内容を目標として考えました。職場や家庭、地域において上記3つの事にしっかりと取り組んでいきたいと思えます。プライベートでは家族を旅行に連れていくことが出来ればと思っております。結婚して14年を迎える事が出来、色々な面で助けてくれた妻への感謝の気持ち、いつも家庭を明るく楽しくしてくれた子供への恩返しが出来たらいいなと考えております。母親へは、生んでくれた恩返しとして農作業の手伝いを去年以上に少しでも楽をさせたいと考えております。今年1年、昨年同様色々あると思いますが、楽しく前向きに取り組んでいきたいと思っております。

印刷事業部 二浦 恵美子



去年の誕生日の決意のときに、「今年は自分のためにお菓子作りや畑作りに挑戦します!!」と書かせてもらったのですが、結果・・・中途半端に終わってしまいました(汗)

時間を無理やりにも作って自分のために何かをと常々思いはしていますが、週末はやはり子供中心の日になってしまいます。それはそれで私の生きがいになってはいるのですが、ふと、最近自分に投資してあげてないなと感じる時があります。そこで何か短時間で自分への誕生日プレゼント!!と思い、ずっとのばしていた髪をショートにして髪の色も明るく変えてトリートメントもしっかりと・・・自己満足ですが(笑)これだけでだいぶ心が癒されました。

あっという間に1年という月日が経ってまたひとつ歳をとってしまったのですが、それはきつと毎日忙しいけど充実しているから短く感じるんだらうと気持ちを切り替え、またこれからの1年が充実した1年になれるように一瞬一瞬を大切に過ごしていければいいなあと感じています。年相応に毎日を楽しみます(笑)



経理部 下森 明美



誕生日：特にイベントはある訳ではありませんが、やはり少しワクワクした気持ちになります。とは言い、最近鏡の中の自分を見ては、年齢を重ねることに複雑な心境になるのも正直な思いですが(笑)。その、ワクワクした気持ちにさせてくれる理由の一つには、学生時代からの友人から届くお祝いメッセージがあります。手紙だったりメールだったり。お互い母親になり忙しいと分かっていながらも毎年届くのを楽しみに待ってしまいます。

このように長年続いている交流もあります。私にとってこの一年は「変化」の年でした。まずは、夫の転職に伴い、約6年ぶりに益田で暮らし始めたこと。涙の別れと、笑顔の再会に感激しました。そして、十一歳の長女に、あっという間に身長が並ばれたこと。(足の長さは、すでに抜かされていますが・・・笑)

そして何より、タイプピックで働き始めたこと。沢山の出会いにも恵まれました。先輩方、そしてお客様から学ばせていただく事も多く、まだまだ迷惑をおかけする事も少なくはありませんが、皆様のおかげで充実した日々を過ごしています。

そんな年を経て、また新たな年齢。良い意味での変化を楽しみながら、前進できるよう頑張りたいと思います。

# ゆっくりやさしいパソコン教室

ワークシヨップ

「デコパージュ」開催

浜田教室 西田 寿喜

季節も梅雨に入り、外出するのも億劫になるから室内でできるワークシヨップは何かないかとインスタの児玉さんに相談したところ、探し出してくれたのが「デコパージュ」

「?」デカパンツ?」(…カタカナにめっきり弱くなった私には確かにそう聞こえたのですが…)

なんでもデコパージュとは、石鹸やグラス、花瓶などに専用の糊を塗り、デコパージュ用のデザイン紙を貼り付けて室内の小物装飾を作るのだそうです。パソコンで検索してみると、確かにありました。動画でもたくさん紹介してあります。「これは良さそう。作業の後はいんちくで食事を食べてビールも飲もう!」と思ったのですが、ビールは却下。



ワークシヨップ当日、参加者は女性10名。はさみにカッター、ヘアードライヤーを持参しての参加。何かと小道具が必要なんですね。

みんなデコパージュは初めてのよう、児玉さんの指示に従ってまずは石鹸にデコパージュ。それぞれが好みの絵柄を石鹸に貼り付けていきます。好みの絵柄のどの部分を使うかは思案のしどころです。



練習の石鹸が作り終わると、後は自分が持って来た花瓶やお皿に絵柄を考えながらデコパージュ。たまにはお隣の方の作業を見て参考にしたりと、なかなか楽しそうです。会話も弾みますが手も止まらず動いています。もう、男性が会話に入る余地はなさそうでした。私がお手伝いしたのは、切れないカッターの刃を折ってあげたことくらいでしょうか。

午前中の作業が終わればランチタイムです。それぞれが自分の食べるものを持参する予定だったのですが、差し入れが続出。ポテト生地のパザパイ風や、金城町の「焼き鯖寿司」に「わさび葉寿司」。フルーツにたこ焼き。コマダの「味噌カツサンド」作業してみんなで楽しいランチ。日頃はパソコンだけの交流ですが、楽しい一日になりました。完成した皆さんの作品はしばらく教室に飾らせていただくことになりました。



シニア・初心者のためのパソコン教室です

益田教室 島根県益田市常盤町 7-3 株式会社タイビック1F

浜田教室 島根県浜田市市町 1391-8 シティハルク3F

廿日市教室 広島県廿日市市木村港南 3-14 安野産業株式会社2F

萩教室 山口県萩市土原川島 445 萩ショッピングタウンG棟

宇治教室 京都府宇治市大久保町上ノ山 32-2 石田ビル1F



同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします